

山門水源の森 コースマップ

4万年の湿原を抱く
水源の森を歩く

日本海とびわ湖に挟まれた環境から、寒地性と暖地性の多様な植物が生息する貴重な森です。かつては炭焼き山として使われていましたが燃料革命以降放置され、業者による乱開発、ゴルフ場計画の浮上を経て1996年に滋賀県が買収し県有林化しました(2001年に一般公開)。その後は「山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会」を中心に保全整備が進められています。中央の山門湿原は約4万年前にできた高層湿原。ミツガシワなどの希少種が多く生育し、日本の重要湿地500にも選定されています。

ブナの森コース 四季の森コース
約3.5時間/約4km 約3時間/約3.5km

- 駐車場**
▼約10分 0.2km
- やまかど・森の楽舎**
▼約20分 0.4km
- 山門湿原**
▼約45分 0.7km
- 南分岐**
▼約35分 0.6km ▼約30分 0.6km
- 守護岩** **四季の森**
▼約35分 0.7km ▼約15分 0.2km
- 北分岐**
▼約55分 1.1km
- やまかど・森の楽舎**
▼約10分 0.2km
- 駐車場**

Access

公共交通
往復：JR湖西線永原駅から、おでかけワゴン約10分 レンタサイクル(電動)も有
※おでかけワゴン 行き9時 帰り12時30分
帰り予約運行13時00分～17時30分
運賃200円 水曜と12/29～1/3は運休
[ほかにはJR北陸線近江塩津駅から湖国バス「新道野行き」上沓掛バス停下車徒歩20分
自動車利用時の駐車スペース
西浅井斎苑駐車場を利用

Information

問い合わせ先
[交通]
おでかけワゴンについて
JR永原駅 電話(0749)89-0281
湖国バス長浜営業所
電話(0749)-62-3201
[コース]
山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会
電話(077)-578-4998
奥びわ湖観光協会
電話(0749)-82-5909

Advice

アドバイスと注意点
●山道のため軽登山以上の装備で。
●設置のバイオトイレは処理能力に限られるため事前に済ませておくのをおすすめします。
●外来種侵入を防ぐため入山時に洗浄マットで靴底を洗ってください。
●森の保全のため一人200円程度の協力金をお願いしています。



D 守護岩
森の頂上に位置する岩。毎年元日にしめ縄が取り換えられています。



E アカガシの株立ち
炭焼き山であったこの森ではアカガシが何度も伐採されてきました。そのため萌芽が繰り返され株立ちになりました。



F 天然更新試験地
森の若返りを図るため2011年に伐採した場所です。その後シカの食害がひどくなってきたため2012年には左半分には獣害防止ネットを設置し天然更新の経過を調査しています。



3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
ユキハタツバキ	コアシサイ	新緑	モリアカエリ	ヒツジグサ	ハチョウトンボ	サギソウ	サワギキョウ	リンドウ	センブリ	紅葉	
バイカオウレン	ササユリ	ミツガシワ	フナジョウブ								
カスミザクラ	コキアザミ	ミツハツツ	レンゲツツ								



A やまかど・森の楽舎と付属湿地
森の楽舎では入山前のガイダンスやグッズの販売などが行われています。付属湿地では山門湿原で見られる多くの生き物を観察することができます。



C 山門湿原
未分解のミズゴケや泥炭層からなる高層湿原。約4万年前には誕生していたと言われます。pH4.0の貧栄養状態で、ミツガシワなどの希少種が生育しています。近年はシカ等による獣害が深刻で防獣ネットとトタンによる保護がされています。



看板を左に曲がり沢道へ。尾根道を歩く場合はまっすぐ進みます。



ブナの森コースは歩きやすい道が続きます。四季の森コースは斜面沿いを歩くので注意。



この後アカガシの株立ちまで下りが続きます。



少しい道がわかりにくいので、両脇のテープを目印に歩きます。



B 炭窯跡
1960年代初めまで利用されていた炭窯跡。2013年には部分的に復元されました。この森全体では20か所以上の炭窯跡が確認されています。



左へ曲がり尾根道を下ります。この道は近年地元の中学生らによって整備され歩きやすくなりました。右へ曲がると湿原展望所があります。

